No.3 「四国徧禮道指南」(4)と「四国遍礼功徳記」を読んでみよう

■講座内容

昨年度に引き続き、眞念によって書かれた「四国徧禮道指南（ｼｺｸﾍﾝﾛﾐﾁｼﾙﾍﾞ）」を読み進めます。この本は大衆が四国遍路に参加する時期に書かれた最初のガイドブックです。江戸時代の貞享4年（1687年）に書かれました。それまで、定まった四国遍路の巡礼の仕方はなく、眞念に書かれることにより書かれた方式に定まったといえます。現在まで基本的に巡礼のやり方は踏襲されています。この本に書かれている江戸時代の文章を現代語訳しながら、内容を考えてみましょう。テキストは昨年に引き続き讃岐の71番弥谷寺から読み進めます。「四国徧禮道指南」が読み終わりましたら、四国遍礼功徳記を読んでみましょう。この本は四国遍路の奇跡や功徳を述べたものです。眞念は四国遍路おかげや功徳により四国遍路の魅力を伝えたいと思っていました。

■開講日時　5月９日（火）～６月22日（木）（全10回）

■担当講師　稲田　道彦（香川大学名誉教授）

■募集人員　30人

■受講対象　一般成人

■会　　場　香川大学生涯学習教育研究センター

■受 講 料　7,000円

■受付締切　４月28日（金）

回	月　日	時　間	テーマ
1	5月　9日（火）	10:30 ～ 12:00	弥谷寺～善通寺
2	5月11日（木）		金蔵寺～国分寺
3	5月23日（火）		白峯寺～屋島寺
4	5月25日（木）		八栗寺～大窪寺
5	5月30日（火）		後書き～
6	6月　1日（木）		四国遍礼功徳記叙①
7	6月13日（火）		四国遍礼功徳記叙②
8	6月15日（木）		土州高岡郡より
9	6月20日（火）		奥州会津より
10	6月22日（木）		紀刕伊都郡より

※授業は予定通りに進まないことがあります。過年度の受講者はテキストをご持参願います。
新規の受講者には配布いたします（無料）。但し残部がわずかであるため、なくなった場合はコピーを差し上げます。また現代語訳した本、眞念・稲田道彦「四国徧禮道指南」（講談社学術文庫、1,080 円）をご購入の上ご持参ください。また「四国遍礼功徳記」のテキストは、コピーを配布いたします。